

2023年度

KYFA 堺整形外科杯2023
第38回九州クラブユース(U-15)サッカー選手権大会
第12回九州クラブユース(U-15)デベロッパサッカー大会

代表者配布資料

九州クラブユースサッカー連盟

競技上の注意事項

＜一般的注意事項＞

1. ユニフォームについて

- 1) 試合に登録された選手のユニフォームが試合時にない場合は、違う番号での試合出場はできない。ユニフォームが届くまでその選手を欠いたまま試合を行うか、交代枠1を使って控え選手が出場するかを選択となる。
- 2) 緊急的にFPがGKとなる場合、他の競技者等と区別する色の服装であるならば、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない(未着用のGKのユニフォームを借りて着用することを認める)。
- 3) ソックスを切ったもの、または足首付近と別れているものを着用する場合は、同色で合わせる。また、なお、ラインの数等(デザイン)も統一すること。ただし、最終判断は当該試合の主審による。
- 4) 黒色等の上衣ユニフォームの使用は認めない。
- 5) 同じユニフォームであれば、長袖と半袖の混合着用を認める。

2. 選手の交代について

- 1) 交代要員として登録された19名の中から7名までの交代が認められる。
- 2) 交代選手は交代用紙を持って第4の審判員に交代を申し出、服装ならびに用具のチェックを受けること。
- 3) 交代用紙に必要事項(特に、交代回数、選手名、監督名の姓名等)を記入のこと。尚、記入漏れなどは書き直しを求められることがある。
- 4) 交代は後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)。尚、前半、ハーフタイムでの交代は、後半の交代回数に含まれない。
- 5) 各試合の登録後、試合開始までの時間に、ケガなど特別な理由により登録された選手が当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみ、下記概要の通りエントリー内容を変更することができる。
(ア) 先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更できる。ただし、当該先発予定選手を控え選手に変更することはできない。
(イ) 当該選手の、当該試合への出場は認められない。

3. ベンチ内での態度

- 1) 試合中、その都度ただ一人の役員のみがテクニカルエリアに出て競技者に戦術的指示を伝えることができる。着席しているスタッフからの戦術的指示は出来ない。
- 2) ベンチに入っている者のメガホン及び鳴り物の使用は許されない。
- 3) 当日メンバー表に登録したスタッフ・選手が試合開始後、ベンチを離れ、観客席等に移動した場合は、当該試合終了までベンチに戻る事はできない。(ハーフタイム時も同様)

4. 競技中負傷した選手の処置と復帰

- 1) 選手がフィールド内で治療を受けることは許されない。ただし、ゴールキーパーの負傷、ゴールキーパーとフィールドプレーヤーが衝突し即座に治療が必要なとき、同じチームの競技者が衝突し即座に治療が必要なとき、更に重症と判断されたときは除く。
- 2) 主審がチームスタッフ2名の入場を許可した場合、負傷の程度を見ることと負傷者の搬出を手配することのための入場となる。負傷した選手は、担架あるいは自分でフィールドから離れなければならない。
- 3) 大きなドクターバックはフィールド内に持ち込みができない。
- 4) 負傷してフィールドから離れた選手は、試合が再開された後にのみフィールドに復帰できる。

5) 主審のみが負傷した選手のフィールドへの復帰を認めることができる。

5.雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

- 1) 試合前及び試合中に、落雷の発生並びに発生可能性がある場合は、当該試合の審判員の判断により即座に試合を中断する。但し、これについて大会本部(競技責任者他)が助言できるものとする。
- 2) その後、雷活動(雷鳴、雷光)が収まった場合は20～30分後を目安に再開する。
- 3) 再開または中止する場合は、次の通りとする。
 - ・前半戦途中で中断した場合は、中断時の状態(選手は中断時の選手)から残り時間を再開する。
 - ・前半が終了している場合および後半戦途中で中断した場合は、試合再開を行わず、中断時の結果により勝敗を決する。なお、同点の場合は抽選とする。
 - ・荒天等で試合の開催が困難な場合は、原則として抽選にて勝敗を決定する。

6.その他

- 1) 当日の各会場の気象条件によってCooling Breakもしくは飲水タイムなどの判断をマッチコーディネーションミーティングにて確認する。
- 2) アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
- 3) 注意事項を遵守しサッカーの品位を高めるよう努力を図ること。

<競技運営上の注意事項>

1. メンバー用紙

- 1) メンバー用紙は、大会エントリー表をコピーし、試合開始 60 分前のマッチコーディネーションミーティングに持参し本部(当該ピッチ)の競技責任者に提出のこと。
- 2) メンバー用紙は 1 枚を自チームの控えとし、3 枚(本部、審判、対戦チーム)を提出のこと。
- 3) 記入は先発選手に○印をつける。尚、ポジションに変更がある場合は訂正のこと。

2. 選手確認

競技者の選手証の確認は、試合 60 分前のミーティング終了から試合開始 15 分前までに競技責任者によって会場本部前にて行う。大会エントリーをした選手の写真付き電子選手証一覧は、常に提示できるように携帯して本部又はピッチ本部前に整列すること。

※電子選手証は、印刷したもの、スマートフォンや PC 等の画面表示したものを示す。

3. ベンチ(選手席)

- 1) ベンチテントの使用については、原則試合開始の 10 分前からとし、それ以前は試合に支障をきたさない場所で待機する。ただし 10 分前であっても前の試合が行われている時は、試合が終わるまで待機すること。
- 2) 使用場所はトーナメント表の左側に記載されているチームが本部からピッチに向かって左側のテントを使用する。
- 3) 試合終了後は運営役員の指示に従い、速やかにベンチテントから退出すること。
- 4) ベンチ脇でビデオ撮影を行う場合、当日登録した選手・スタッフに限り許可する。位置は、本日より遠いベンチ脇(雨の場合のみベンチ内可)で、ベンチの先端を出ない位置で行う。
- 5) 登録した選手・スタッフがベンチ外でビデオ撮影等を行う場合、その選手・スタッフは試合終了までベンチには戻ることが出来ない。
- 6) チーム役員によるあらゆる形式の電子通信機器の使用は、競技者の保護や安全に直接関係する場合、あるいは、戦術的またはコーチングの目的であれば用いることが認められる。但し、電子通信機器に付帯しているものによるものも含めてテクニカルエリア内(ベンチを含む)においては、いかなる撮影(写真、ビデオ)も認められない。

4. 試合前/中のウォーミングアップ

- 1) ウォーミングアップは、競技責任者に指定されたスペースにて行うこと。
- 2) ピッチ内でのボールを使ったアップ
 - ①キックオフ直前(スタメンのみ)
 - ②ハーフタイムは自チームのアップとして使用できる。(人工芝会場のみ)
次の試合チームのハーフタイムでのピッチ内でのアップはできない。
- 3) インプレー中の交代要員のウォーミングアップはボールを使わず、ベンチ脇の競技責任者の指定した場所のみで認める。
ただし、芝生を傷めるようなウォーミングアップは行わないこと。

5. 試合後のクーリングダウン

- 1) クーリングダウンは競技責任者の指定した場所で行う。
- 2) 試合を控えているチームのウォーミングアップを妨げないこと。
- 3) クーリングダウン時に控え選手や登録外選手のトレーニングは認めない。

6. 試合前後について

各試合のキックオフ前および試合終了後については、以下の通りとする。

- 1) キックオフ前
 - ① 競技者の確認
 - ② ピッチ入場

- ③ 本部／観客へ一礼
- ④ 選手同士／審判員と握手

2) 試合終了後

- ① 本部／観客へ一礼
- ② 自チームベンチへ戻る

7. ペナルティーマークからのキックについて

- 1) ペナルティーマークからのキックにより次回戦への進出を決定する場合には、主審の指示により1分以内であればスタッフ1人の入場を認める。その際、飲み物、薬品、衣類などの持ち込みは認めない。なお、ベンチ前のフィールド内で飲水することができる。
- 2) ペナルティーマークからキックを行う人数は、選手数の少ない方に合わせる。
- 3) インターバルは3分とする。

8. その他

1) 開閉会式について

- ①開会式は行わない。
- ②最終日、各試合終了後に、該当チームによる表彰式を行う。

2) アディショナルタイム表示について

各試合ともアディショナルタイム表示を行う。

3) 試合球の配置について

試合球は adidas 社製「オーシャンズプロ AF570」とし、1ピッチ最低2球を配置する。

4) 退場等の処分について

退場等(退席)処分になった選手、スタッフはベンチに内にとどまることはできない。直ちに競技責任者(運営役員)の指定する場所へ移動すること。
出場停止選手、スタッフについては試合当日にベンチ、ロッカー及びピッチレベルに近くづくことはできない。

5) 荒天時の対応について

当日 6:00 の時点で荒天(雨・雪等)の場合、7:00 に中止もしくは延期を決定し、連盟公式 Twitter へアップをする。当日現地判断で中止の場合もあり得る。

6) ゴミなどについて

- ①ゴミは各チーム、責任を持って持ち帰ること。特に、保護者へ周知徹底を行うこと。
- ②喫煙は指定の場所で行うこと。

7) 大会参加費について

荒天等により大会が中止になった場合、原則として大会参加費は返金しないものとする。

<懲罰>

1. 警告・退場

- 1) 退場等の消化は、同じ大会において行う事になるが、支部予選、県予選は同じ大会として未消化の退場等の懲罰は本大会に持ち越す。
- 2) 今大会において退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律・フェアプレー委員会(大会規律・フェアプレー委員長、競技委員長、競技副委員長、会場責任者)で決定する。
※重大な違反の場合、当該選手等ならびに監督は、当該競技者ならびに監督は、試合終了後に行われる規律・フェアプレー委員会で事情聴取を受ける可能性があるため、大会本部近くに待機すること。
- 3) 今大会において、警告を2回受けた競技者等は、次の1試合に出場できない。

2. 差別について

人種、肌の色、性別、宗教、又は出自等に関する差別的あるいは侮辱的発言又は行為により、個人あるいは団体の尊厳を害した場合は懲罰を科す場合がある。